

ヨーク大学日本語科三学年読解教材
第四課「同期会」
Lesson 4: University Reunion

たまたま日本に帰っている時に、大学の同期会があるとの連絡を幹事の一人が電子メールで知らせてくれたので、出席することにした。私は、元々同窓会とか同期会というのはあまり好きではないのだが、クラス会にもなるということだったので、じゃあ行ってみるかと思った次第である。三十年ぶりで級友に会うというのは、会ってみたいような、みたくないような複雑な気持ちである。会場は東京駅の前にある日本工業倶楽部であった。同窓会総会は午後で夜七時から同期会があると聞いていたので、同期会だけ出ることにした。東京駅近辺もずいぶん変わっていて、まったく分からないので、すぐ交番に飛び込んで、場所を尋ねるとすぐ目の前にあった。近代高層ビルの狭間に昔から残っている古いビルであった。少し時間が早かったので、その辺を歩き回ってみた。皇居の外堀の内側にすばらしい公園が出来ていた。多分たいていの海外在住者が感じることであろうが、昔よく知っていたところに行ってみたら、まったく変わっていた。まさに隔世の感、今浦島である。もちろん、だからどうということはないのだが、やはり一抹の寂しさと、光陰矢の如し、人生の短さを感じる。

七時近くになって会場に出向いた。受付に顔見知りがあった。名前は名札で思い出す。来る人来る人、顔に見覚えがあるが、名前を思い出せる人は数少ない。名前を覚えていた人も、どこで知り合いになって、どういう知り合いだったか思い出せない人が多い。それが、

三十年という時の流れを示すものであった。私の所属していたセクション C から集まったのは自分を含めて八人という寂しいものであったが、仲の良かった人が数人いたので楽しかった。かなり変わっている人、昔とほとんど変わっていない人、色々である。面白いのは、性格はあまり変わっていないという印象を受けたことである。もちろん、大学時代の級友に会って、学生時代に戻ったということもあるであろうが、あの当時、こういう奴だったなと思った印象がそれほど崩れなかったように思う。女性の場合も同じで、三十年経っていることが嘘のようであった。元々少数精鋭を売り物にしていた大学なので、学生数が少なかったことと、一時期七つほどの部活をやっていた為に、他のセクションにも知り合いが多かったので、おお、お前かというような同期の人達が多く、当時アメリカから来ていた、一緒に言語学を取っていた女性に会って、話をすると、彼女の方がすぐ英語になった。ある意味で「退行現象」が至る所で起きていた。これは、だれでも経験することであるが、時空を超えて、当時と同じような親近感が生まれ、言葉遣いも学生時代に戻るのには本当に面白い。観察すると、ボディー・ランゲージも確かに変わっている。よく知っていた級友に見栄を張っても仕方がないので、すべてかなぐり捨ててということか。

全体の懇親会が終わってから、同じセクションの五人と近くのホテルで二次会。男が自分を含めて二人だったのと、遠くまで帰らなくてはならない女性がいたので、十時にはお開きとなったが、昔話と近況に花が咲いた。皆五十代なので、親の一人が亡くなっていたり、子供が成長している人が多く、もっと色々話が聞けなくて残念であった。同期会やクラス会を通じて、その後旧交を温めることもまれにあるが、たいていはそのままになって

しまうものである。クラス会は、ひととき若いころに連れ戻してくれるが、次の日はまた、日常性に引き戻される。結局昔には戻れない。次に皆に会えるのはいつになるか分からないが、出てよかったなと思った。

1999年5月29日

鎌倉にて

太田徳夫

[語彙]

同期会	どうきかい	same-year-graduates' reunion
連絡(する)	れんらく	contact
幹事	かんじ	secretary
電子	でんし	electron
知らせる	しらせる	inform
出席(する)	しゅっせき	attend
元々	もともと	originally
同窓会	どうそうかい	school reunion
好き(な)	すき	favorite
考える	かんがえる	consider
次第	しだい	state of affairs
級友	きゅうゆう	classmate
会う	あう	meet
複雑(な)	ふくざつ	complicated, ambivalent
気持ち	きもち	feeling
会場	かいじょう	site
東京駅	とうきょうえき	Tokyo Station
工業	こうぎょう	industry
倶楽部	くらぶ	club
総会	そうかい	general assembly
午後	ごご	in the afternoon
夜	よる	evening
近辺	きんぺん	vicinity
変わる	かわる	change
交番	こうばん	police box
飛び込む	とびこむ	jump in

場所	ばしょ	place
尋ねる	たずねる	inquire
近代	きんだい	modern times
高層	こうそう	high rise
狭間	はざま	between
昔	むかし	old days
残る	のこる	remain
古い	ふるい	old
時間	じかん	time
早い	はやい	early
辺	へん	area
歩き回る	あるきまわる	walk around
皇居	こうきょ	imperial palace
外堀	そとぼり	outer moat
内側	うちがわ	inside
公園	こうえん	park
出来る	できる	be created
多分	たぶん	perhaps
海外	かいがい	overseas
在住者	ざいじゅうしゃ	resident
感じる	かんじる	feel
隔世	かくせい	different age
今浦島	いまうらしま	present-day Rip Van Winkle
一抹	いちまつ	a touch of
寂しさ	さびしさ	loneliness
光陰矢の如し	こういんやのごとし	'Time flies like an arrow.'
人生	じんせい	one's life
短さ	みじかさ	shortness
出向く	でむく	go to
受付	うけつけ	reception
顔見知り	かおみしり	acquaintance
名前	なまえ	name
名札	なふだ	name tag
思い出す	おもいだす	recall
顔	かお	face
見覚え	みおぼえ	familiarity
数少ない	かずすくない	few
覚える	おぼえる	remember
流れ	ながれ	flow
示す	しめす	indicate

所属(する)	しょぞく	belong
集まる	あつまる	gather
自分	じぶん	self
含める	ふくめる	include
寂しい	さびしい	lonely
仲	なか	relationship
良い	よい	good
数人	すうにん	several (people)
楽しい	たのしい	enjoyable
色々(な)	いろいろ	various
面白い	おもしろい	interesting
性格	せいかく	personality
印象	いんしょう	impression
受ける	うける	receive
時代	じだい	era
戻る	もどる	return
当時	とうじ	in those days
奴	やつ	guy
崩れる	くずれる	collapse
女性	じょせい	female
場合	ばあい	case
同じ	おなじ	same
経つ	たつ	pass
嘘	うそ	lie
少数	しょうすう	few
精鋭	せいえい	elite
売り物	うりもの	selling point
部活	ぶかつ	club activity
為(に)	ため	because
他	ほか	other
知り合い	しりあい	acquaintance
多い	おおい	many
人達	ひとたち	people
一緒(に)	いっしょ	together
言語学	げんごがく	linguistics
取る	とる	take
英語	えいご	English
意味	いみ	meaning
退行(する)	たいこう	regress
現象	げんしょう	phenomenon

至る所	いたるところ	everywhere, all over the place
起きる	おきる	take place
経験(する)	けいけん	experience
時空	じくう	time and space
超える	こえる	go beyond, transcend
親近感	しんきんかん	sense of closeness
生まれる	うまれる	be born
言葉遣い	ことばづかい	enunciation
本当(に)	ほんとう	indeed
観察(する)	かんさつ	observe
確か(な)	たしか	sure
見栄を張る	みえをはる	show off
仕方がない	しかたがない	no use
かなぐり捨てる	かなぐりすてる	fling off
全体	ぜんたい	whole
懇親会	こんしんかい	get-together
終わる	おわる	finish
二次会	にじかい	party following the main
男	おとこ	man
遠い	とおい	far
帰る	かえる	return
お開き	おひらき	close, breakup
昔話	むかしばなし	old tale
近況	きんきょう	recent conditions
花	はな	flower
咲く	さく	bloom
(に)花が咲く		have a long and lively chat
親	おや	parent
亡くなる	なくなる	pass away
子供	こども	children
成長(する)	せいちょう	grow up
残念(な)	ざんねん	regrettable
通じて	つうじて	through
旧交	きゅうこう	old friendship
温める	あたためる	warm up
旧交を温める		renew old friendship
若い	わかい	young
連れ戻す	つれもどす	bring back
日常性	にちじょうせい	daily routine
引き戻す	ひきもどす	bring back

結局

けっきょく

in the end

© Norio Ota 2005